

```
*****
**
**                               ソフトウェア説明書                               **
**
**                               FUJITSU Software                               **
**                               INSTANTCOPY Enterprise V6L51                       **
**
**                               ログ情報管理ソフト                               **
**
*****
```

ソフトウェア説明書は、製品の取り扱い、ご使用に際して特に注意すべき事項、参考となる情報等を記したものです。製品のインストール前に必ずお読みください。

本ソフトウェア説明書は、以下の構成で記述しています。

1. 製品概要
2. 使用手引書について
3. インストール
4. アンインストール
5. セキュリティについて
6. INSTANTCOPYに関する情報
7. 補足事項

なお、本ソフトウェア説明書では、各製品を次のように略記しています。あらかじめご了承ください。

- ・ 「Windows (R) 11 Home」 または、
「Windows (R) 11 Pro」、
「Windows (R) 11 Enterprise」
→ 「Windows 11」
- ・ 「Windows (R) 10 Home」 または、
「Windows (R) 10 Pro」、
「Windows (R) 10 Enterprise」
→ 「Windows 10」
- ・ 「Windows (R) 8.1」 または、
「Windows (R) 8.1 Pro」、
「Windows (R) 8.1 Enterprise」
→ 「Windows 8.1」
- ・ 「Microsoft (R) Windows Server (R) 2022 Datacenter」 または、
「Microsoft (R) Windows Server (R) 2022 Standard」、
「Microsoft (R) Windows Server (R) 2022 Essentials」
→ 「Windows Server 2022」
- ・ 「Microsoft (R) Windows Server (R) 2019 Datacenter」 または、
「Microsoft (R) Windows Server (R) 2019 Standard」、
「Microsoft (R) Windows Server (R) 2019 Essentials」
→ 「Windows Server 2019」
- ・ 「Microsoft (R) Windows Server (R) 2016 Datacenter」 または、
「Microsoft (R) Windows Server (R) 2016 Standard」、
「Microsoft (R) Windows Server (R) 2016 Essentials」
→ 「Windows Server 2016」
- ・ 「Microsoft (R) Windows Server (R) 2012 R2 Datacenter」 または、
「Microsoft (R) Windows Server (R) 2012 R2 Standard」、
「Microsoft (R) Windows Server (R) 2012 R2 Essentials」、
「Microsoft (R) Windows Server (R) 2012 R2 Foundation」
→ 「Windows Server 2012」 または、「Windows Server 2012 R2」
- ・ 「Microsoft (R) Windows Server (R) 2012 Datacenter」 または、
「Microsoft (R) Windows Server (R) 2012 Standard」、
「Microsoft (R) Windows Server (R) 2012 Essentials」、

「Microsoft(R) Windows Server(R) 2012 Foundation」

-->「Windows Server 2012」

- ・ 次の製品すべてを指す場合は、「Windows」と表記しています。

Windows 11

Windows 10

Windows 8.1

Windows Server 2022

Windows Server 2019

Windows Server 2016

Windows Server 2012

- ・ 輸出管理規制について

本ソフトウェアを輸出または第三者へ提供する場合は、お客様が居住する国および米国輸出管理関連法規等の規制をご確認のうえ、必要な手続きをおとりください。

1. 製品概要

1. 1 INSTANTCOPY Enterpriseとは？

INSTANTCOPYは、Windows画面の画面キャプチャーをワンタッチで出力するためのソフトウェアです。従来、Windows画面の画面キャプチャーを印刷するためにはクリップボードを経由して、ペイントなどのソフトウェアに取り込んでから印刷を行う必要がありました。

INSTANTCOPYを使用することにより、キーを1回押すだけでWindows画面を印刷することが可能になります。また、スクロールキャプチャーによりスクロール領域を1枚の画像で取得することが可能になります。

INSTANTCOPY Enterpriseはタイマー機能を除いたINSTANTCOPY Professionalに「セキュリティ機能」を追加した製品です。

1. 2 製品構成

- ・ INSTANTCOPY Enterprise エディションは、以下のソフトウェアから構成されます。

- － インストーラ生成ソフト
- － ログ情報管理ソフト
- － INSTANTCOPY Enterprise 利用者端末

本ソフトウェアは「INSTANTCOPY Enterprise 利用者端末」から管理サーバに転送された操作ログファイルに対して、以下の機能を利用することができます。

- － ログファイル検索
- － ログファイル参照
- － 取得された画面キャプチャーの参照
- － ログファイルのCSVファイル出力

- ・ 本製品は、CD-ROMで提供されます。

- ・ 本製品にはマニュアルは添付されておりません。使用方法、動作確認手順 については製品本体に組み込まれている使用手引書を参照してください。

- ・ 提供形式：CD-ROM × 1枚

- － 製品本体

1. 3 ハードウェア条件

カテゴリ	要件
動作マシン	Windows 11, Windows 10, Windows 8.1, Windows Server 2022, Windows Server 2019, Windows Server 2016, Windows Server 2012 R2, Windows Server 2012が動作するマシン

- ※ 64ビットと32ビットのプロセッサに対応しています。
- ※ Windows Server 2022 Server Coreはサポート対象外です。

2. 使用手引書について

- ・本製品には、以下の使用手引書が含まれています。
 - － INSTANTCOPY Enterprise V6 セキュリティ機能使用手引書
- ※ 製品CD-ROMの「ISecLogMng」フォルダー配下にある“ISecLogMng. chm”を参照してください。
または、インストール完了後にメニューに登録される「使用手引書」を参照してください。

3. インストール

3. 1 インストール方法

- ・以下の手順で、インストールを実施してください。
 - (1) INSTANTCOPY Enterpriseの製品CD-ROMを挿入します。
 - (2) “AutoInstall.exe”を実行します。
 - (3) インストールメニューでインストールしたいソフトを選択し、「実行」することで製品のインストールを開始します。
 - (4) 以降、画面に表示される指示に従って、インストールを進めてください。
端末のビット数にあわせたINSTANTCOPY Enterpriseがインストールされます。

3. 2 インストール時の留意点

- (1) Windows Serverのインストールオプションが「Server Core」の場合の留意点
 - ・使用手引書を表示することはできません。
 - ・ログ情報管理ソフトはコマンドで起動する必要があります。
- (2) 全OS共通のインストール時の留意点
 - ・プログラム互換性アシスタントについて

インストール処理が完了した後、プログラム互換性アシスタント画面が表示される場合があります。この場合、必ず「このプログラムは正しくインストールされました」を選択してください。

(3) リモートデスクトップサービスの役割を追加したサーバ機へのインストール時の留意点

- ・ リモートデスクトップサービス（旧名称：ターミナルサービス）を追加したサーバ機で本製品を使用する場合、以下の手順でインストール作業を行ってください。
 - 1) [スタート]をクリックし、[すべてのプログラム]-[アクセサリ]の順に選択し、[コマンドプロンプト]をクリックして起動します。
 - 2) コマンドプロンプトにて、「change user /install」コマンドを実行します。
 - 3) 本製品のセットアップを実行し、インストールを行います。
 - 4) コマンドプロンプトにて、「change user /execute」コマンドを実行します。

※ 本製品のセットアップ後に、リモートデスクトップサービスの役割を追加した場合、上記の手順で本製品を再度インストールしてください。

4. アンインストール

- ・ 以下の手順で、アンインストールを実施してください。

- (1) [スタート]メニューをクリックします。
- (2) [コントロールパネル]をクリックし、コントロールパネルを開きます。
- (3) [プログラムと機能]を選択し、[プログラムのアンインストールまたは変更]画面よりアンインストールを行ってください。
- (4) 以降、画面に表示される指示に従って、アンインストールを進めてください。

※ ログ情報管理ソフトのメッセージ監視機能が有効になっている場合、無効にしてからアンインストールを行ってください。

- ・ Windows Serverのインストールオプションが「Server Core」の場合はインストール先フォルダーの“uninst.exe”を実行してください。

5. セキュリティについて

- ・ 本製品はイントラネット環境下で使用してください。

6. INSTANTCOPYに関する情報

- ・ INSTANTCOPYに関する最新の情報は、下記のURLアドレスのサイト内検索で「INSTANTCOPY」と入力してください。

URL : <https://www.fujitsu.com/jp/>

7. 補足事項

7. 1 高度な安全性が要求される用途への使用について

本製品は、一般事務用、パーソナル用、家庭用、通常の産業等の一般的用途を想定して開発・設計・製造されているものであり、原子力施設における核反応制御、航空機自動飛行制御、航空交通管制、大量輸送システムにおける運行制御、生命維持のための医療用機器、兵器システムにおけるミサイル発射制御など、極めて高度な安全性が要求され、仮に当該安全性が確保されない場合、直接生命・身体に対する重大な危険性を伴う用途(以下「ハイセイフティ用途」という)に使用されるよう開発・設計・製造されたものではありません。

お客様は本製品を必要な安全性を確保する措置を施すことなくハイセイフティ用途に使用しないでください。また、お客様がハイセイフティ用途に本製品を使用したことにより発生する、お客様または第三者からのいかなる請求または損害賠償に対しても富士通株式会社およびその関連会社は一切責任を負いかねます。

— 以上 —

-
- ・ Microsoft、Windows、Windows Serverは、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における商標または登録商標です。
 - ・ その他の会社名および製品名は、それぞれの会社の商標もしくは登録商標です。

本文中の記載内容は予告なしに変更される場合があります。
本文中の記載内容を無断で他に転載しないようお願いします。
本製品におけるソースコードは弊社または開発会社の秘密情報です。
弊社に無断でソースコードを第三者へ開示することを禁止します。

Copyright 1995-2022 FUJITSU LIMITED
